

# 令和4年度 介護・医療連携推進会議(前期) 議事録

## 【事業所名】

医療法人徳洲会 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 宇治徳洲会

## 【開催日・場所】

令和4年10月28日・コロナウイルス感染拡大防止のため文章送付にて開催

## 【参加者(書面送付先)】

(別紙参照)

## 【会議内容】

1、令和4年上半期実績報告

(別紙参照)

2、運営状況報告

(別紙参照)

## 【構成員様からの意見】

・コロナ禍でまだまだ大変な状況だと思いますが、ご利用者お一人お一人のより良い在宅生活の為、今後も良い連携を図っていきたいと思います。

・利用者数前年度・今年度ともに相違点はないが、男性・女性比が変化していることに注視したい。男性の利用受入れが困難な印象が強いが、工夫や注意点など情報が知りたい。

回答:男性利用者の受け入れには特に困難な事例はないですが、男性利用者の方で独居生活をされている方が多く、生活部分の支援が多くある状態です。

定期巡回のサービスに入る前に、利用者、家族様の要望等聞き取り、支援内容に必要なかの判断をし、家族様の協力が得て、サービスの内容を理解していただくように努めています。

・サービスを利用することで安定した服薬・不安の傾聴などにより、本人の成功体験を増やし、自身をつけていくといった支援に繋がっていったと思う。

・運営状況報告について、訪問件数(随時)が前年に比べ増えているようですが、何か要因があるのでしょうか。

回答:利用者の急な状態の変化に伴って、訪問回数(随時)が増えた。

・訪問看護(随時)の利用者が年に1, 2回ほど見受けられるが、具体的にどのようなケースで利用されたのか差し支えなければお聞かせください。また、訪問看護を利用されている方は利用者全体の何パーセントでしょうか。

回答:訪問看護を利用されている方は、全体の約30パーセントほどです。

尿道カテーテル留置がある利用者の方の対応で、随時訪問したケースがありました。

・昨年度の議事録の中で、ケアマネジャーの中で定期巡回サービスが周知されてきたとご回答いただいておりますが、現在の利用状況に対して一定周知がいきわたったとお考えでしょうか。また、今後の課題などがあればお聞かせください。

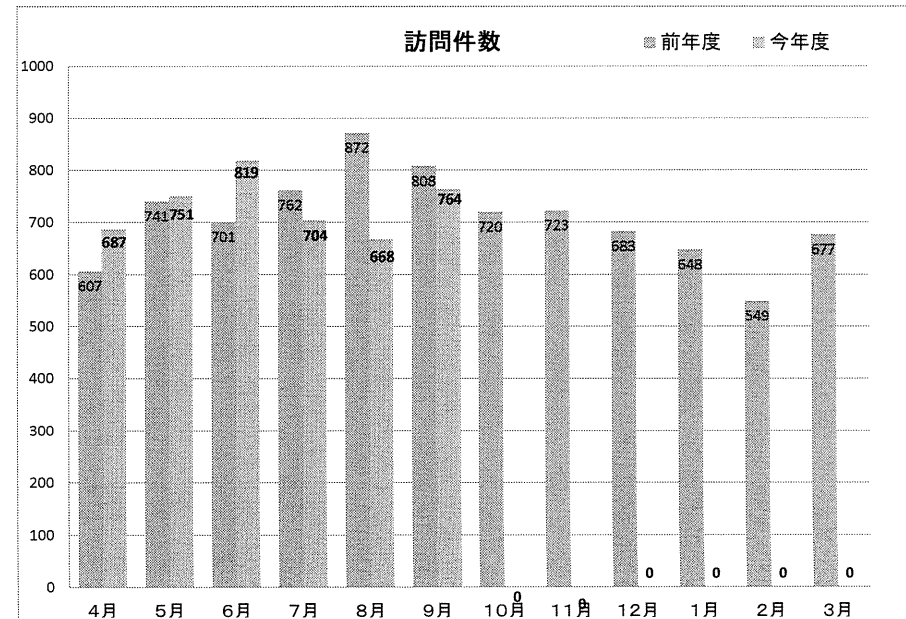
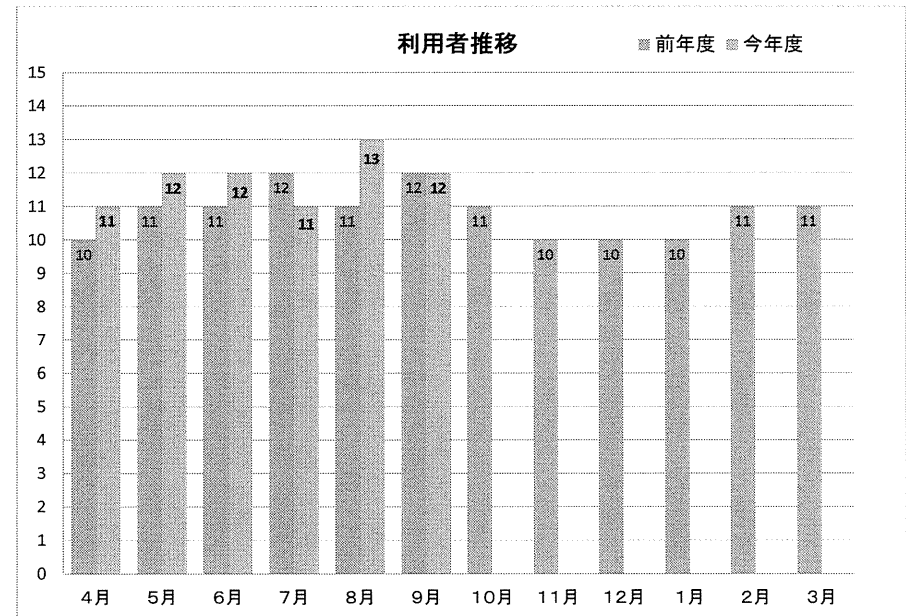
回答:一定の周知は出来ているように思われますが、サービスの利用には繋がっていない現状があります。

利用者数	R4年												R5年			合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
今年度利用者数	11	12	12	11	13	12											71
(内男性)	3	4	4	4	6	5											26
(内女性)	8	8	8	7	7	7											45
前年度利用者数	10	11	11	12	11	12	11	10	10	10	11	11					130
(内男性)	2	2	1	2	2	2	2	3	3	2	4	3					28
(内女性)	8	9	10	10	9	10	9	7	7	8	7	8					102
前年対比	1	1	1	-1	2	0	-11	-10	-10	-10	-11	-11					-59

利用者介護度別	R4年												R5年			合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
要介護1	1	2	2	2	1	1											9
要介護2	3	3	3	3	4	4											20
要介護3	1	1	1	1	2	1											7
要介護4	4	4	4	3	4	4											23
要介護5	2	2	2	2	2	2											12
平均介護度	3.27	3.08	3.08	3	3.15	3.17											3.13

訪問件数	R4年												R5年			合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
訪問介護(定期)	676	732	783	666	636	745											4238
訪問介護(随時)	2	10	19	24	17	3											75
訪問看護(定期)	9	9	16	14	15	16											79
訪問看護(随時)	0	0	1	0	0	0											1
合計	687	751	819	704	668	764	0	0	0	0	0	0					4393

訪問件数	R3年												R4年			合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
訪問介護(定期)	587	718	671	738	848	785	707	711	666	633	538	664					8266
訪問介護(随時)	4	7	6	3	3	2	0	0	4	3	1	0					33
訪問看護(定期)	16	15	24	21	21	20	13	12	13	12	10	13					190
訪問看護(随時)	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0					2
合計	607	741	701	762	872	808	720	723	683	648	549	677					8491



～事例紹介～

女性 71歳 要介護 2

御主人、息子様と同居（家族は日中は就労されており、日中独居）

病名 パーキンソン病

・利用中のサービス

定期巡回随時対応型訪問介護看護（毎日 5回）

訪問看護（週 2回）

訪問リハビリ（週 2回）

訪問マッサージ（週 3回）

・利用開始までの経緯

パーキンソン病を発症してから数年は、自己にて服薬出来ておりましたが、徐々に薬の飲み忘れが増え、身体が動かないようになった。

家事や家族の世話を、したいと思うが身体が動かない事が増え、家族には「家事や家族の世話はしなくていい」と言われ、自分は要らない人間みたいに感じるので、できるだけ家事等したい思いが強い。日々の服薬の飲み忘れに伴い、状態も悪化、トイレに行けない時があり尿汚染することもある。

薬の確実な服用する事で、状態の安定、自身で家事等が出来るように支援することになり、サービス開始。

・サービス開始してからの様子

薬カレンダーを使用し、2時間ごとにヘルパーが訪問し服薬確認しました。同時にトイレへの誘導し排泄の見守り、パット、リハパンの交換の介助を行いました。

服薬出来ている時もあれば、動けずベッド上でおられる時もあり、その都度対応しています。日中独りでいる為、不安などあり傾聴しています。

訪問時の服薬が確実に出来ている時は、自身で家事をされたりしており動き良く安定しています。

訪問時薬を重複して飲んでいる時あり、訪問看護と連携し対応しています。

・サービス利用後の様子

約半年ごとに薬の調整のため入院し、調整後自宅退院する。

日々体調が変化する事もありますが、ヘルパーが訪問することに安心感があり、何かあれば、駆けつけてくれる安心があると、本人さまよりお言葉を頂いています。

家族様の負担も軽減できるように、聞き取りし少しでも安心して在宅生活が出来るように支援しています。